



心の参観日（人権教育参観日） & 夏休み作品展

心の参観日（人権教育参観日）を行いました。道徳科だけでなく学級活動や自立活動で、人権教育の視点から学びを深めました。お忙しい中ご来校いただき、誠にありがとうございました。



また、今年度は人権教育講演会も開催することができました。三井地区にある曹洞宗定光寺のご住職 西村 宏司 様を講師として、「いのち」をテーマにご講演いただきました。人が人間であるために大切にしなければならないことこそが「人権」であること、豊かに生き、「いのち」を輝かせるために、知識を活かす知（智）恵や違う見方が必要であることなど、腑に落ちる、心にしみのお話を聞くことができました。5・6年生、保護者だけでなく、三島コミュニティ協議会の家庭教育学級も兼ねていることから、地域の方々にもご参加いただきました。



一方、1・2年、3・4年、5・6年別に3会場に分けて、「夏休み作品展」も行いました。いずれも力作揃いで、夏休みだからこそできる研究や作品が並びました。来年の夏休みの参考になりそうな着眼点やアイデアが満載でした。

児童によるプロジェクト会議

委員会活動の後半に、各委員会の委員長・副委員長と5年生2名が、「確かな学びづくり」「豊かな心づくり」「健康・安全づくり」の各プロジェクトで、それぞれの課題解決に向けた取組について話し合いました。

各プロジェクトには、関連する委員会が3つずつ分かれて参加しました。これは、学校運営協議会の熟議と同様の分け方になっています。そして、学校運営協議会や小中一貫教育推進部会で焦点化した課題を一体的な取組により解決しようとするものです。児童が自分事として捉え、自分たちで考え自分たちで実行する主体性を大事にしています。

